

案 内

図書館主催 第22回 文化講座(学生・教職員・一般の方対象)

言葉の由来を知って英語を身近に

～言葉のはたらき～ 名誉教授 奥 貞二

令和5年12月18日(月) 16:30～17:20 第3合併講義室

当日受付です。(事前申し込みの必要ありません。)

内 容

背景：英語の6割が羅語（ラテン語）、1割程が希語（ギリシア語）由来の言葉。

- ・ 先ず幾つかの羅語→英語の解説。
- ・ 特に羅語動詞から派生語が作られる仕組み。
- ・ 次に希語→英語解説、希文字の特徴。
- ・ 合成語、数字、名前等の解説。希語の素晴らしさ。

主な内容は前回第21回(令和4年度)と同様です。

奥貞二先生

メッセージ

「英語を本格的に学びたいとか、語源に興味ある人は是非聞いてね」

奥 貞二 (おく ていじ)

1949年 三重県に生まれる
1981年3月 九州大学大学院博士課程(西洋哲学史)中退
2022年現在 鈴鹿工業高等専門学校名誉教授

著書・論文 「ラテン語中級への道」鈴鹿高専紀要第29巻第1号 1996
「ラテン語のアラカルト」鈴鹿高専紀要第29巻第2号 1996
「ラテン語入門」(三重大学出版会) 1997
「ギリシア語便覧」鈴鹿高専紀要第30巻の第1号 1997
「ギリシア語由来の言葉」鈴鹿高専紀要第33巻 2000
「ギリシア語由来の言葉(2)」鈴鹿高専紀要第34巻 2001
「哲学・倫理学概論」共著(学術図書出版) 2001
「ギリシア語入門」(三重大学出版会) 2002

鈴鹿高専 図書館蔵書 『ラテン語・ギリシア語由来の言葉』

ラテン語・ギリシア語 由来の言葉

—英語を本格的に学び、英語の語源に興味ある人に—



鈴鹿工業高等専門学校
図書館



840335

三重大学出版会